大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可

昭和十一年一月二十八日　火曜日　新京日日新聞　第四千六百六十七號　（一）

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙 一部五錢 一ヶ月壹圓　定價 郵稅 一ヶ月拾五錢　廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯部專用 三一二五 營業部專用 三三〇〇
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

水力電氣の資源を太子河に求める計畫

解氷期を待つて徹底的調査

日本から權威者招聘

電力資源の開發は近代的產業建設の重大要素とされ滿洲國においてもこれが資源獲得に關し考究中であるが現在では火力電氣のみで水力電氣が

皆無

のため燃料國策上多大な支障を來してゐるので實業部では昨年水力開發計畫を樹て臨時產業調査局を總動員して松花江下流における水力電氣資源の大々的調査を行つた、ところが同地方から工業都市奉天へ送電するのに發電所だけでも八千萬圓といふ莫大な經費を必要とするため滿洲國の財政の現狀では到底これが實現を許さないので更に奉天附近に水力資源を開發する計畫を樹て愈よ本年から調査に着手する事となつた、同計畫は鞍山附近を流通する太子河に水力資源を求めんとするもので日本內地より權威者を招聘し解氷期をまつて徹底的調査に乘り出す筈である、而して太子河流域に水力資源が發見さればゞ奉天に送電するのに極めて便宜であり水力電氣の開發による工業の發達が充分期待されてゐるなほ水力

開發

に關しては新たに統制會社を設立しこれにより經營せしむる方針であるとみられてゐる

選擧戰線から（政友會本部）

選擧戰本舞台に入る

立候補屆出早くも定員突破

＝各派別陣營を見る＝

【東京國通】總選擧戰は立候補屆出開始第六日目を迎へた廿七日は各地とも續々屆出あり、午後には早くも定員數を突破したので政府も廿四日の地方長官會議、廿五日の警察部長會議、廿五、六日の兩日に亘る司法官會議に於て取締り陣營は完備し肅正選擧を目がけての嚴正公平なる取締りに乘出したが、各派としても廿八日の大安日には大擧立候補の屆出をなすべく準備してゐる、政友會は第一回公認を民政黨は第二回公認を發表し遲くとも來月七日以前には公認候補全體を決定發表すべく來月早々よりは言論戰に移り大童の活動を開始し選擧戰は日增しに白熱化するだらう、選擧秘策を練る各派別陣營左の如くである

政友會　現下の情勢では議會に於て絶對多數の政黨が單獨で內閣組織する事は不可能なので政友として從來の樣に無理をしてまで絶對多數を目標とせる行動に出ず政黨の信用恢復に努めんとして居り、候補者は地方土着の人物を公認し公認候補者數は二百八十名乃至三百名としてゐる

民政黨　政友會に比し選擧對策が早かつただけに候補者の出足早きを利用し第一黨を目標として居り政友會、昭和會の濫立を避け公認候補を二百八十名位とし當選確實と觀らるゝ者は二百卅名と稱して居る

國民同盟　廿七日第一回の公認候補を發表するが選擧スローガンは「自由主義より日本主義へ」「既成政黨より新興勢力へ」等の國民主義を提唱してゐるが實際戰に入り中野正剛氏の絶縁は國民同盟の戰鬪力を減じた事を否めない

昭和會　言論戰には內田、望月山崎の三閣僚が出馬して地方を遊說する公認候補は四十四五名で卅名の當選を期してる

社會大衆黨　主力を言論戰に置き三輪壽壯氏を選擧總師に推し作戰に餘念がない、公認候補は卅名とし半數當選を目標として居る

廿七日午後五時現在立候補者數

【東京國通】二十七日午後五時現在立候補屆出次の如し

黨派	人數
政友會	一五〇名
民政黨	一六二名
昭和會	二八名
國民同盟	一四名
社會大衆黨	二二名
地方無產	八名
其他中立	一三名
計	四三九名

內、新一八一、前二〇三、元五五名である

元氣を恢復して長岡廳長歸任

朗かに昨夜新京驛頭で語る

私用を兼ね昨年十二月中旬より約一ヶ月中旬にわたり上京中であつた長岡總務廳長は健康を回復し二十七日午後九時十分着ひかり（延着）で久方振りに歸任したが、驛頭左の如く語つた

僕の辭任問題が大分喧傳されたるところで聽かれるが僕は南司令官が在任中は絶對に止められない、一體總務廳長の仕事は余りに繁忙過ぎるので僕に限らず駒井、遠藤兩氏も過勞のため健康を損ねた樣だ、これからは事務上の仕事は大體大達次長に任せて僕は政治的な方面に力を入れたいと思つてゐる

と明朗な童顏を輝かせ辭任問題などはふつ飛ばしてしまつたやうな元氣さである

目下內地では總選擧の準備で大騷ぎである、上京中畏れ多くも天皇陛下に拜謁を賜り滿洲國の現狀に關し一時間にわたり奏上したが畏くも陛下には御熱心に御聽取遊ばされた上いろいろと御下問あらせられ友邦滿洲國の發達につき殊のほか御軫念あらせられる御仁慈は感激に堪えなかつた、その上退下に際しては羽二重を御下賜遊ばされ恐懼おく能はざるところであつたかゝる身に餘る光榮を微臣の僕が私するには忍びないので義兄の平田松道畫伯に賴んで日滿國花である菊と蘭を揮毫して貰つて持ち歸つたが、これを滿洲國各大臣に贈り天皇陛下の御仁德を御傳へする積りである

なほ內地における同胞の對滿認識について

僕が昨年一月赴任した當時に較べると最近內地の人々の對滿認識は非常に深まり所謂權益思想などは漸次その姿を失ひつゝある、然し乍ら一般に眞に滿洲國を理解してゐるといふ程度にまではいつてゐない、今後はこの方面にも滿洲國としては多いに努力しなければならないと思ふ、殊に治外法權の撤廢並に附屬地行政權の移讓、調整も近くその緒につかんとしてゐる時であるから在滿邦人は勿論內地の同胞に對しても出來るだけ滿洲國に對する理解を深めたいと思ふ

次いで滿洲國政府が本年度において職員の整理を行ふやの問ひに關しては口を緘して語らなかつた

朝鮮人移民の鮮滿拓殖會社設立案大綱なる

移民地問題は未だ決定せず

朝鮮人の滿洲移民に關しては昨年來朝鮮總督府において計畫案を樹て大藏省との間に鮮滿拓殖會社の設立について折衝中であつたが、大體本年度豫算において承認を得たのでいよいよ具體化することゝなり、總督府田中外事課長は總督府の具體案を携行、去る二十一日東京以來關東軍當局と協議中であつたが、その結果最も困難な移民地問題を除いて鮮滿拓殖會社設立に關し大體左の如く大綱の決定をみた

一、本社所在地　京城
一、資本金　二千萬圓
一、計畫　十五ヶ年計畫にて朝鮮人八十萬人を滿洲に移民せしむ
一、政府配當保證金　年六分
一、政府補助金　初年度三十六萬圓
一、組織　社長　一名　理事　二名　監事　三名

而して移民地については關東軍では間島並に東邊道に限定せんとするに對し總督府案は全滿移民を主張し未だ完全なる意見の一致を見るに至らない、なほ田中外事課長は二十八日午後十一時一旦歸任し折衝案について更に協議を進める筈である

冀察冀東兩政府間に財政協定成る

合流もいづれ實現せん

【天津廿七日發國通】冀察、冀東兩政權の財政的分野に就てはその後宋哲元、殷汝耕兩者間に於て協議されつゝあつたが、關稅を除外した鹽稅、統稅、鑛稅、印花稅等主要財源を大體冀察九、冀東一の比率にて分轄することに決定した、即ち河北省一省の財政は關稅を除外して約一億萬元に達する狀況にあるので冀察政權に於て九千萬元を獲得する事となり、然も右財源中の主要々素を爲す中央稅は南京政府に送附する必要なきに至つたので冀察政權の財政狀況は極めて樂觀すべき狀態となり、同時に南京政府に對し經濟上の獨立的色彩を濃厚にしたものとも觀られ、更に主要懸案たる冀察、冀東兩政權の合流問題も殘る政治上の權限で妥協點を見出す事により實現する狀態に立至つたものと觀測されてゐる

蒙古旅行概説（十五）

元來蒙古人は、自分等の築造した城を巴拉和屯と呼稱してゐる、一、二の例を擧げて見るに、外蒙の克魯倫河の左岸に今尙ほ巴拉斯和屯といふ城址がある、桑貝子村の西方である、曾て成吉思汗時代に弟の別里克台（べるくたい）の居城であつた歸化城の西方包頭鎭（ぱをとうちん）は巴拉斯城（ばらすちえん）の訛りである、支那で發行したる舊地圖等に巴爾朱（ばるちら）の記名をよく見るが同じく巴拉斯の譯訛である。ざつとこれだけにしておいて考證から論議にわたるそれらを、余としては充分にもつてゐるもるしいふてみたいのであるが後日の預かりとする

此の城址を踏査するとき、文獻等にも何の記載なき城址を見た、そこは二站から三站の間にありて松花江に近きところである、すぐ側に滿蒙人雜居の一部落ありて土民らは望海屯と呼び、村名も同じく望海屯といふてゐる、肇州城のごとく大ならず、壘壁の址ははつきりとして門の址も認めらる土城である、內部は耕作地となつてゐる、建置の年月は、わからぬが、昂海（あんがはい）城の遺址だそうで、これを望海（まんはい）と訛したのである、考證は多少できないこともないが後日に讓る。

×

乃顏は擧兵せしも說く敗死した、彼の領土は斡赤斤以來の世襲で、黑龍江省は勿論、吉林省內の西北地域にまでも延びてゐた　元史の『和魯大孫』が黑山以北を治め、搭出（たあゆ）がその以南を治めたといふその『黑山』は海倫（はいろん）の北方から東南に亙つての布倫（ぼろん）山脈の一であつて、呼蘭（ほらん）の東北である。

海倫の西に通肯（とんけん）河が流れ、其の西方の流域地帶近き方向にあたつて、乃顏の居城址が殘存してゐるとの傳說に、夙くからきいてもゐた、余としては各方面の資料から研究した、たしかなるごとくであるが、踏査した實際談を、今まできいたこともなかつた、またそれに關した確かなる文獻に觸目したこともなかつた。

元の肇州城址が、學界から等閑に附せられてゐたと同じく、乃顏の居城址所在地も失はれてゐたのである。

余は或る資料と余の研究推測から、その探險を決行すべく、十一月二十日すぎ、哈爾濱驛より汽車に乘つて先づ海倫に降つた、海倫は滿洲事變に有名な人となつた馬占山の居處であつて、今其縣長たる人は曾て彼の參謀兼副官をしてゐた路之金氏である、それはおもしろき對照であらねばならぬ。

海倫までの鐵路はその後、北安鎭に延び、更に克山を經て、齊々哈爾まで接續するやうになつてわが軍隊の車行には此の鐵路により、裝甲列車を使用するときく、余の着驛した時にその車があつて、北安鎭に向ふ準備をしてゐた、地方民にかかる列車を示す事はなにかに付いての利目ありとおもはるる、餘談はこれ位に留めて、海倫から余の執つた行動のあらましを述べてみやう、一名の通譯者を連れてぼろぼろの乘合自動車で西北に向つた、先づ拜泉縣の三道鎭に落ち着く目的である、海倫から九十里の道を三時間あまりで達したが朔風に耐へ難くあつた、三道鎭近くに通肯河の架橋を渡る、水面はすでに結氷して、見渡す限り白皚々の野である。（寫眞（上）望海屯遺地と（中）（下）海倫縣公署と海倫驛の裝甲車）

北滿特產滯貨につき

滿鐵、總局協議

【大連國通】全滿を襲つた寒氣と廣軌線に於る輪轉材料の不良に禍ひされ北滿に於る特產搬出に著しく支障を來せる現狀に鑑み滿鐵は過般來十數輛の機關車を廣軌線に入れた外社線現業員を應援の爲派遣しつゝあるが、廣軌線及び圖佳線方面に於る特產滯貨は尙十五六萬貫に達し滿鐵貨車收容の不振と相俟つて漸く重大化せんとしつゝある、此滯貨は今後更に增加の傾向にあるので滿鐵は總局と連絡をとりこれが急速な荷捌きに就き協議を進めてゐる

加藤軍縮課長滿支視察の途に

【東京國通】廣田外相は決裂後の軍縮會議に對處し東亞政策の完成を急ぐ意味で軍縮課長加藤傳次郎氏を滿洲國、支那に派遣せしむるに決し、同氏は廿七日午後三時東京驛發西下した、朝鮮經由で新京を訪問、滿洲國の現狀を視察し北支より中支に至り廣東をも訪問の上三月上旬歸京の筈である

滿鐵重役の來京豫定

大村滿鐵副總裁は來る廿九日關東軍との懇談會議に出席の爲河本、山崎、郡山、佐藤各理事、佐藤文書課長、石本秘書役を帶同廿八日大連發廿九日午前八時五十分着列車にて來京の豫定

谷參事官送別會

張國務總理はじめ滿洲國各大臣の谷參事官送別會は昨日午後六時よりヤマトホテルに於て開催され各要人出席、盛會を極めた

人事往來

▲金璧東氏（龍江省長）二十七日午後大連へ ▲田中信良氏（關東局變通監督部長）同奉天へ ▲西環氏（商人）同大連へ ▲川浪良太氏（大同殖產株式會社）同內地へ ▲佐々木虎雄氏（鐵道用品輸入商）同吉林へ

航空往來

▲間見幸八氏 二十七日午前來京ハルビンより ▲永井四郎氏（龍江省總務廳長）同發チチハルへ 二十七日は難航のため他に往來者見ず

偶語

本日、英國先帝陛下の御大葬が執り行はせられる、遙かに弔意を表する次第である、夕刻から電波はその嚴肅な御模樣を傳へて來るであらう▲稍正もおはつて、滿洲國としてのまた新京に於ける諸問題もいろいろと動きをみせて行くことであらう、今夜長岡廳長も歸京すべく、滿洲國諸官廳も明日からはじまる▼電々放送局のアナウンサー募集に希望者多數押しよせたが世事百般に通じトピックを語り得る士選定され得たかどうか、難問一見の價値がある、國都積雪先般來內地では國郡が流行した、寒さにみんなの戒心が大事である

一九三五年度支那全土の貿易

【東京國通】某所入電によれば一九三五年度に於ける支那全土の貿易は左の如くで輸入が減少し輸出が增加した（單位千元）

	一九三五年	前年比較
總輸入高	九一九、二〇〇	一割七厘減
總輸出高	五五五、八〇〇	七分六厘增

之を國別にみると

△輸入		
日本より	一五九、六〇〇	一割增
米國より	一七四、六〇〇	三割五分減
英國より	九八、二〇〇	二割一分減
△輸出		
日本へ	八二、〇〇〇	一分增
米國へ	一三六、四〇〇	四割四分增
英國へ	四九、五〇〇	七厘減

社說

全滿鐵道の今後

滿鐵改組の方向

一

滿洲國國鐵の延長はすでに六千六百粁に達し、その從業員數は八萬人に達してゐる。これが經營の合理化、經濟化は當面急速に解決さるべきものであり、近時松岡總裁の努力も附屬地移讓の問題と、鐵道問題に關するものが大部分であつたことゝ考へられる。國線運營の新職制はすでに舊臘來着々と準備され來り、これに伴ふ人事異動は最近に於いて整備されつゝあるやうである。滿鐵人は、これを稱して、總局の中央集權廢止、現場中心主義の實現であると呼稱してゐる。われらをして言はしむれば、より遠い將來を見越して大連中心主義の打破、滿鐵溫室思想の打破、交通統制の非常時的完成等々と稱するを得るであらう。この呼稱の仕方は、國線運賃の合理的調整、新設鐵道の經營確立舊北鐵廣軌線のゲージ問題等々に於いてすでに當然に全滿の鐵道が歸一さるべき見地よりして、敢へて今日われらの唱道し得る所であると信ずる。

二

松岡總裁の東京に於いて發表した談話によれば、滿鐵並びに總局に於いて立案を了した方策として、國有鐵道の集中的經營と、それに伴ふ培養線、自動車道路、水運との連絡、更に又、日、鮮農業移民の大量的進出の問題等について、すでに大綱は決定されたものであると察知される。これはただに、滿鐵のみの、又總局のみの、そして滿洲國交通部その他のみの問題であることは出來ぬ。方策の遂行のためには、避け難き摩擦、人々の生活の利害よりする反撥や抗爭は存するであらう。統制と自由との對立も生れるであらう。强行軍と資金係との絕對的握手も必要であらう。それらのあらゆる事象のうへに、一九三六年の非常時的黑雲が重くのしかかつてゐることをわれらは確認せねばならぬのだ。

三

滿鐵改組の今後の方向が如何なるものであるかとの見透しは、上來の記述に於いて大要は理解され得ると信ずる。われらは此處に言ふ、區々たる當派、關系を須らく超越せよ。まさに曾つて滿鐵社員會が唱へた如くに、白日の下堂々と講ずるの精神を持つて、全民一致の今日の要求に協力すべきである。改組はバラバラに非ず、發展的、建設的改組であるべきなのだ。大連並びに沿線に於ける豐かな、靜かな生活が廣褒三千里の曠野に尊い人柱となる覺悟をもつて碎礪しつゝある日滿大衆の貢獻寄與によつて營まれつゝあるのだ。近づく改組をまへに、滿鐵の諸鐵道と國鐵諸線そしてそれに伴ふ諸般の經營について、感言を稿した次第である。

複雜化せんとする 滿洲國々際關係 (十一)

過去は躍進、好轉の連鎖

新京巴里間の無電聯絡に就て滿洲國の電信電話會社は康德二年八月巴里無電臺と聯絡を遂げ滿洲國交通部の正式認可を經て現實に無電聯絡の業務を開始してゐるが現在新京及寛城子の無電臺は東京、桑港、伯林の無電臺とも聯絡し機械文明の尖端を走りながら電波を通じて彼我親善關係の增進に萬遺算なきを期しつつあるのは新興滿洲國の朗らかな國際親善情景の一端である

×

滿波關係であるが波蘭士政府は一九三五年四月廿三日「波蘭士政府は滿洲國政府の要求によつて滿洲國と正式に郵便連絡關係を取結ぶ事に決定した」旨を發表した、これは滿洲の郵務司長と波蘭士政府の郵務長官との間に郵便爲替交換に關する協議が行はれた結果、兩國の爲替交換は日本を媒介者として行ふ事に彼我の意見が一致したからである、滿和關係に於ては郵便爲替交換協定交涉に際會して主義上兩國の意見は合致してゐるのである、滿洲國とソ聯邦との間には北滿鐵道の讓渡協定が締結され領事の交換も行はれてゐる外既に郵務協定も締結されてゐる關係から波蘭士政府も滿洲國と爲替の交換を行ふ必要を感じて同協定を取結んだのである

×

既存國家が新興國家と郵務協定を締結した場合の相互關係であるがこの場合締約國である相手國が新興國家を事實上承認した事になるや否やに就てはなほ多少の疑問が存するのである、即ちこれまでの國際慣例によればこの種の業務協定の締結は必ずしも承認を暗示するものであるとは斷定し難いといふ事に大體見解が一致してゐるのである、從つて波蘭士乃至は和蘭が滿洲國と郵務協定を締結したからといつて兩國が直ちに滿洲國を承認したと解釋するのはなほ妥當でないのである、が彼我の友好關係が敦厚の度を增し法律的承認の前提として大なる素因をなすものである、日本が昭和八年の春に國際聯盟を脫退した直後の國際聯盟總會で採擇された所謂滿洲國の不承認決議は嚴密にいつて聯盟國が、滿洲國と郵務協定の如き業務協定すら締結する事を排擊してゐるのであるから波蘭士及び和蘭政府或はその他の國が滿洲國政府と郵務協定を締結した事は國際聯盟の決議を基本的に無視したものであるがそれは同時に聯盟の對滿不承認主義及びその決議の如きは公々然と崩解のコースを辿つてゐる事を而も雄辯に物語るものである、大勢には逆行し難い事を遺憾なく立證するものである

×

滿ド關係であるが中米ドミニカ共和國の大統領に再選されたラファエル・レオニダス・トルイロ・モリナー將軍は一九三四年八月十六日滿洲國外交部を通じて滿洲國皇帝陛下に親書を致し「滿洲帝國とドミニカ共和國間に現有する友好親善關係を增進したき希望を有する」旨を通告して來たので滿洲國皇帝陛下は康德二年一月廿九日外交部を通じてドミニカ共和國大統領ラファエル・レオニダス・トルイロ・モリナー將軍宛に親諭を送達されたこれに對してドミニカ共和國外相アルエユンロダコニヨー氏は一九三五年三月八日滿洲國外交部大臣謝介石氏に對して深厚なる謝意を表する旨を復答して來たのである、これによつて滿洲帝國と國際聯盟の加盟國であるドミニカ共和國との間には正式な外交關係が樹立されるに至つたのである、既存國家の元首が新興國家の元首に對して新書を贈呈するに止まらず、更に新興國家を相手として公文書を送附する事は國際法學者の學說の如何は姑く別個の問題として明かに新興國家を事實上承認した事を裏書きするものである、これは隣邦の大國ソ聯邦に對しても同樣の事が言へるのである、即ちソ聯邦は北滿鐵道を滿洲國に讓渡するため滿洲國との間に協定を締結してゐるからソ聯邦も事實上滿洲國を承認してゐる事になるのである

×

ソ聯邦外務人民委員長リトヴイノフ氏が北滿鐵道讓渡協定の締結によりソ聯邦が事實上滿洲帝國を承認したと解釋されても差支へないと稱してゐる事によつて一層事態は明白となろう、滿洲國と獨逸との關係に於て滿洲國政府は康德二年五月中旬獨逸政府から「滿洲國の爲替交換提議はカイロ郵便會議の精神に合致するものであると前提して同會議で取極められた聯合爲替約定に基いて獨滿兩國間に爲替の交換を履行したい」と回答して來たので滿洲國政府は康德二年六月二十四日獨伊政府に對して正式に「滿洲國は未だ萬國郵便聯盟に加盟してゐないが、滿獨兩國間の爲替交換條件が文書に於て合致するものであれば直接爲替の交換を實行したい」旨の回答を發したのである、獨逸政府が滿洲國の郵制を承認する事は滿洲國の國際關係上注目すべき事象の一つである

×

滿洲國はカイロ萬國郵便聯合爲替約定に準據して康德二年十月一日から獨逸と通常郵便爲替交換の直接交涉を開始し全國百五十四の郵務局において通常爲替の交換事務を取扱ふ事となつたのである、即ち爲替金額は一定の換算割合によつて振出し拂込みと共に獨逸通貨ライヒスマルク及ペンニツヒを以てこれを表示し爲替一口の最高額を八百ライヒスマルクに制限し一口毎に一角及爲替金額十圓每に五分の料金を徵收する事になつてゐるのである

日比谷公園でスケート

東京の昨今は七年來の寒氣に襲はれ零下六度七分と云ふ酷寒の爲め水道、噴水池の水は皆凍りついてしまつた、日比谷公園等すつかり氷が張りつめてスケートで時ならぬ賑いを呈して居る

丁香盧漫筆 (五二)

◎バッキンガム宮前の思出

英國皇帝ジョージ五世陛下も遂に御崩御になつた。一九二八年より九年にかけての御大病の際余は丁度倫敦に居つたが頗る重態で御危篤の日が幾日も〱續いた、愁雲全土を掩ふてさらでだに陰鬱な英吉利の冬をいやが上にも陰慘なものにした、それでもあの時は奇蹟的に御平癒になつて何よりであつた。

×

何でも十一月十一日の例の休戰紀念日にセノタフの前で雨中脫帽のまゝ長い間御起立になつたのが原因だと云ふので一般國民の同情は大したものであつた。御重態の日が續くと每日未明から倫敦市民がバッキンガム宮殿の門前に押掛ける其數が次第に殖える、昨日は何百人、今日は幾百人と新聞が書き立てるので、余は大體物見高い倫敦兒だ日本とは又趣が違ふだらうと漫然考へ、だが見ぬ事には話にならぬと云ふ譯で一つは日本の一布衣として英皇室に敬意を表する爲一つには多少偵察の下心もあつて隨分朝早く地下鐵でバッキンガム宮殿前に急いだものだ

×

十二月半過であつたらう夜が明けて間もなく未だ薄暗い倫敦名物の霧が雨になつてシヨボ〱降つてる、處が驚いた事には宮殿門前にもう市民が四五十人も集まつてる、外套の襟を立てたり傘をさしたりして雨中に三々五々佇んでるのだが孰れも沈痛の面持で極めて靜肅、弥次的の氣分などは微塵もない、此の光景を見て余は何よりも先きに偵察氣分で來た我不心得を悔ひ我心の輕薄を愧ぢた。寒いのに一時間も待つてると宮城內の衛兵が半紙大位の厚紙に何か書いたものを携へて來て門傍の鐵柵にぶら下げて行く此れガブレチン即ち御容體書きなのだ。餘り上等な紙でも無く、ゼキングといふやふな書出しでチツトも勿體振つて無い。待ちに待つた群衆は件の御容體書きの前に默々として集まり一通り讀んでは又默々として歸つて行く、もう夜がすつかり明け放れてるので大勢の市民が後から〱詰掛けては默讀して歸つて行く靜肅沈痛其物であつた、此は外國に來てるのかとさへ疑つた。これこそ條約文拔きの眞の同盟國では無いかなどとも考へた。民心を得ること此の如きこりや尋常一樣の君主では無いとも思つた。國粹論者の矢野博士は「西比利亞に松はあれども我國の松に似たれど松の木には非ず」と云ふ振つた歌を詠んでるが余は此時ばかりは英吉利の松も日本のそれも餘り異つたやふな氣がしなかつた。

×

此度はサンドリンガム宮で御病氣になり其儘崩御になつたのであるが宮殿門前に大勢の村民が折からの風雪を物ともせず詰めかけ倫敦バッキンガム宮殿門前も同樣、發表ブレチンの前に黑山を築き、各地の教會は御平癒祈願の民衆で充滿したと云ふ電報を讀みそゞろに八年前倫敦客游中最も印象深き光景を思浮べた次第である。

×

一體英國は最近三代共稀れなる明君に惠まれた一庸主無しと申すべきである。ヴイクトリア女皇が不世出の女帝に在ました事は所有る方面から見て「ヴイクトリア朝」と云ふ劃期的の黃金時代を打出せることに依つても知らるべくエドウアード七世陛下は表面は豪放の大酒飲のやふであつたけれど其實細心の大外交家に在らせられ斯王の行く處春風湧くの慨があつた、即ち「ピースメーカー」と申上ぐる所以である。此度崩御のジヨージ五世陛下は此ぞと云ふ特異の點は無いがそれで居て恐ろしく人民が懷くと云ふのは矢張大德の君主だからであらう。グッド、モナークでも在らせられたが國民に取り何よりも嬉しいことは類稀れなるグッド、シチズンに亘らせられた點であらう、グッド、シチズンなるが故にグッド、ハズバンドであつた危篤の病床に屢々皇后の名を呼ばせられたと電報にある。又グッド、ファザーなるが故にグッド、サン(孝子)であらせられたことも疑無からう東洋流に言へば篤敬重厚の君子人に亘らせられた。御冥福永かれと祈る

×

序だから云ふが以前の御重態のときには皇太子が阿弗利加御巡遊中であつたが急遽歸國の際飛行機說も出たやふであり例の御氣象の皇太子でもあつたが矢張軍艦に御歸還に決定、快速力の軍艦にて紅海より伊太利ブリンデイシ港に到着、伊政府の好意に依る特別仕立の超特急で歸られた、英國でも八年前はこんな風で自他共に怪まなかつた今なら勿論飛行機であらう。然し飛行機で無くとも間に合ふときには間に合ふ、御病床に侍されてもいかぬ時はいかぬものだ。

關東州並に

滿鐵附屬地に於る人口動態

關東局文書課では昨年十月中の管內即ち關東州及び南滿洲鐵道附屬地に於る人口動態を發表したが、概要は次の如くである

△婚姻 婚姻は內地人四十二組、朝鮮人二組、滿洲人六百卅九組、總數六百八十三組である、之を前月に比すると三百七組を、又一月以降の累計四千七百組を前年同期の總數に比較すると五百七十九組の孰れも增加である

△離婚 離婚は內地人一組、滿洲人十三組、總數十四組である、之を前月に比較すると一組を、又一月以降の累計百四十組を前年同期の總數に比較すると廿九組の孰れも增加である

△出生 出生は內地人六百六十六人、朝鮮人卅五人、滿洲人二千二百五十八人、總數二千九百五十一人で人口千に付ては一人八分である、之を前月に比較すると實數に於て七百六十三人比率に於て五分を孰れも減少した又一月以降の累計三〇、八六九人を前年同期の總數に比較すると二七八九人の增加である、而して本月の出生數を各人口千に付て觀ると內地人は一人八、滿洲人は一人九分、朝鮮人は一人八分に當る、更に出生總數を男女別にすると男一、五七三人、女一、三七八人で女百に付男一一四人二分の割合である

△死亡 死亡は內地人二九七人、朝鮮人五六人、滿洲人一、四五八人、總數一、八一一人で人口千に付ては一人一分である、之を前月に比較すると實數に於て四三二人を、比率に於て三分を孰れも減少した、又一月以降の累計二一、[illegible]人を前年同期の總數に比較すると二、一一〇人の增加である、而して本月の死亡數の各人口千に對する比例は內地人九分、滿洲人一人二分、朝鮮人一人六分である、更に死亡總數を男女別に觀ると男九七五人、女八三六人即ち女百に付男一一六人の割合である然るに各性人口千について男八分、女一人三分の比率を示し却つて女の死亡が著しく高率である

△自然增加 出生の死亡を超過する人口の自然增加數は內地人三六九人、滿洲人七九二人(朝鮮人は二一人を減少)總數一、一四〇人である、之を前月に比較すると三三一人を減少し又一月以降の累計九、四四三人を前年同期の總數に比較すると六八九人の增加である

	婚姻	離婚	出生	死亡
△關東州				
內地人	六	—	二七四	一三五
朝鮮人	—	—	四	四
滿洲人	六一八	一五	二、一六八	一、三二一
外國人	—	—	—	—
計	六二四	一五	二、四四五	一、四六〇
△附屬地				
內地人	三六	一	四九二	一六二
朝鮮人	二	—	五二	五二
滿洲人	二一	—	九二	一四七
外國人	—	—	—	—
計	五九	一	五一六	三六一
△總計				
內地人	四二	一	六六六	二九七
朝鮮人	二	—	五五	五六
滿洲人	六三九	一五	二、二六〇	一、四五八
外國人	—	—	—	—
計	六八三	一四	二、九五一	一、八一一
△前月	三七六	一三	三、七一四	二、二四三
△一月以降累計				
本年	四、七〇〇	一四〇	三〇、八六九	二一、四二六
前年	四、一二一	一一一	二八、〇八〇	一九、三一六

自動車使用に現金制度

【吉林支局發】吉林に於ける自動車營業者は曩に組合を設立し續いて使用料金の値下げを行つて一般の便益を圖つたが、滿洲に於ける石油專賣統制が行はれてガソリンは現金買ひせねばならなくなつた關係上、自動車料金も從來の儘の後拂では經營に困難を感ずるに至つたので今回組合の申合せにより使用料の現金制度を宣言し去る二十一日より之を實行した

商況欄

(一月廿七日後場)

株式相場

▲大連株式(短期)

	寄	引
五品	一八、四〇	一八、四〇
豆新	一五、九〇	二二、五〇
錢鈔	—	—
東新	一五九、九〇	一五九、五〇
鐘新	一六八、〇〇	一六九、七〇
滿鐵	五七、九〇	—
二新	二四、四〇	—
日産	七五、一〇	七三、九〇

▲奉天株式(短期)

	寄	引
滿取	一八、五〇	—
東新	一五九、六〇	一五九、五〇
大新	九一、四〇	九一、五〇
日産	七三、八〇	七三、八〇
五品	一八、五〇	—
豆新	二一、三〇	—
鐘新	一五五、〇〇	一五九、八〇
電甲	一七、九〇	—
同乙	一四、八〇	—
滿鐵	五八、〇〇	—
東拓	一六、八〇	—
東亞	九、九〇	九、九〇
日發	五九、五〇	—
滿興	二五、四〇	二五、五〇
滿毛	一七、五〇	—
二新	二四、六〇	—
饅先	一七、八〇	—

各地市況

▲神戶豆粕

一月限	四、五七	四、五七
二月限	四、四八	四、四八
三月限	四、六八	四、六八
四月限	四、五七	四、五七
五月限	四、五七	四、五七

手形交換高(二十七日)

金票	三三〇枚	一四六、八二三圓七四
鈔票	一枚	一、六二四圓七五
國幣	一六枚	[illegible]

北滿

新運賃に對するハルビンの不評

北滿產業の繁榮を奪ふものと悲鳴を揚げる油房業者

【ハルビン國通】二月一日より實施される社線並に國線の遠距離遞減運賃は滿洲國の產業就中北滿產業開發が改正の主要眼目とされ開發鐵道の使命達成のため海港より遠隔の地に在る主要生產地及び消費地に對する輸出入貿易促進を目標としてゐる、然るに北滿產業の中心地たるハルビンに於ては意外に新運賃は不評であつて逆にハルビンの繁榮を奪ふものだとの非難の聲が高い、尤も中間地の搾取を廢し、貨物輸送を合理化せんとするものであるからハルビンで非難を受けたからとて新運賃そのものが滿洲の產業開發に當ないものといふわけにはゆかぬ

ハルビンの不平は主として大連と對比しての話で鐵道政策による保護が大連に厚くしてハルビンに薄いと云ふのである、舊北鐵時代ハルビンの產業は北鐵々道政策の保護下にあり丁度大連が滿鐵の保護下にあつたと同樣である、北鐵接收と同時に北滿としての經濟單位が滿洲國に一元化された譯であるから滿洲國としても從前通り保護政策を採つて欲しいと云ふのであるがそれが今度の鐵道運賃は全く逆だ北滿主要產物たる大豆に就て新舊運賃を比較してみると、（噸當り單位圓）

	舊	新	比較
海倫—大連	三〇、一七	二七、〇〇	三、一七減
海倫—北鮮	二八、八四	二四、七九	四、〇五減
北安—大連	三一、九三	二八、三四	三、六〇減
北安—北鮮	三二、五五	二六、〇九	六、四六減
海倫—哈爾濱	八、三三	七、二三	一、一〇減
北安—哈爾濱	一三、〇三	一〇、一七	一、八六減

海倫よりハルビン積替大連向
舊　直通よりも　三〇、四七　〇、三〇五高
新　直通よりも　二八、二七　一、二七高

海倫よりハルビン積替北鮮向
舊　直通よりも　二九、三四　〇、五九五高
新　直通よりも　二七、五五　二、七六高

北安よりハルビン積替大連向
舊　直通よりも　三四、八〇　二、二五五高
新　直通よりも　三一、一五　二、八五高

北安よりハルビン積替へ北鮮向
舊　直通よりも　三二、九四　〇、九九五高
新　直通よりも　三〇、四一　一、三三高

運賃は一律に下つてゐるのであるがハルビン側の云ふところはハルビン積替へ大連向け大豆舊運賃によると直通より三角五厘高であつたのが新運賃によると一圓二角七分高となつて居り此差額九角六分五厘が大豆集散の中心たるハルビンの地位を危ふくし遂には大連一圓化となつて了ふと云ふので眞に尤もなことである一般特產商は大連渡しの商談で良いとしても困るのはハルビン油房で今年は日本の好景氣と水豆を當て込んで、數年來の缺損を取り戻さうと意氣込んでゐた矢先まさに死活問題だと大騷ぎ、廿日には各方面に陳情書を提出して「新運賃は地方產業の開發の爲めだと言ひ乍ら一地方の繁榮の爲めに一地方を犧牲にするものだ、此際適切なる救濟策を講じない限りハルビン油房は座して倒產を待つのみ」と救濟策を請願してゐる、對立狀態にある大連油房は新運賃によつて安値に原料の供給を受けるし、ハルビン油房は豆油の運賃が一車當り九十圓方引上げになつたので旁々二重の打擊である、油房のみでなくハルビンの中小商工業者は同樣南滿と太刀打ちが出來なくなるとハルビン商議邊りでも相當問題にしてゐるやうである要するところ今度の改正は奧地の農村開發が主眼で奧地から海港へ運ぶ運賃を合理的に引下げ農民をして恩澤に浴せしめやうとするのであるそれが同時に海港に利益を齎し中間地を衰微させる結果となるのでそれは、それでいゝとして別な見地からハルビンの商工業の助成救濟策が講ぜられるやうになればいゝ譯である

哈市のキャバレー夜通し御法度 二月一日より實施

【ハルビン國通】最に發令された全滿保安取締り條項に伴ひ歡樂の都ハルビンの夜の賑ひも時間を短縮させる事となつた、從來キャバレーは營業時間午後八時から夜明けまでと云ふ看板を出しお客を吸ひこんでゐたが從業員の保健や風紀を考慮し大體午前一時頃に繰りあげられる模樣で目下領警並に警察當局で寄々協議中で來る二月一日より日滿側一齊に取締り改正を見る筈である

南滿

大連市十一年度豫算查定終り參事會へ

新規事業二つ　市營住宅と火葬場新築

【大連支社發】昭和十一年度大連市豫算はこの程理事者の查定を終了したるを以て來る二十九日午後一時市參事會を開き豫算案審議に附することになり二十五日財務課の手を以て市會議員に豫算案送附の手順をなした、該豫算案によれば十一年市の新規事業としては市營住宅（三十一萬圓）火葬場移轉新築（十四萬圓）以外に新規事業として見るもの無く全部丸茂市長大連市政研究完成まで保留となつた

昭和十一年度大連市歲入歲出豫算

△一般會計豫算

歲入	二、三三七、二七二圓	經常部
	一四一、八〇〇圓	臨時部
	二、四七九、〇七二圓	計
歲出	一、八七四、六六九圓	經常部
	六〇三、四〇三圓	臨時部
	二、四七八、〇七二圓	計

美濃町方面街路の修理方を申請　沿道の町內會起つ

【大連支社發】大連小崗子、榮町、岩代町、美濃町、西廣場方面の多くは煤煙と塵埃にまみれ衛生上から見るも誠に寒心に堪えない場所であるが、同街路が全部鐵輪車の通路である爲、路面損傷より來る塵埃の飛散に依るもので之が對策に就いては數次當局の考慮を求めてゐたが、年數度の姑息的な修理より行はず、加ふるに淸掃も不完全な爲沿道の町內會では近く當局に道路修理方を申請することになつた

受驗に備へ父兄會開催

【瓦房店支局發】小學校學期末になると上級學校希望生の從來試驗勉强の爲め兒童の健康を害し甚しきに至つては身命を失するもの等ありて年々其都度非難の聲に充されてゐるが瓦房店小學校大上教師は十數年來の經驗により試驗勉強に換ふるに初學期以來特に注意を與へ平常に於いて兒童に緊張味を與へ事に臨んで狼狽せざる樣備へ來り初志一貫の方針で進んで來たが二十二日一時から學校講堂に父兄相談會を開き雪本校長は學校選定方につき一場の注意を與へ大上教師は自分の方針を述べ且つ父兄としての心得につき注意を與へ且つ各父兄個人につき夫々懇談は交はし午後五時頃解散した

市助役後任繞り各派、暗中飛躍　滿鐵、明政派は市長に一任

【大連支社發】大連市助役岡野勇氏の助役任期滿了一月三十一日を前にして市會議員各派では表面靜觀を裝ひ乍らも相當暗中秘策を樹てゝゐるが滿鐵派、明政派は廿四日某所に會合の結果大體條件付で市長一任に決し廿五日午前立石直塚兩市議は丸茂市長を訪れ懇談するところがあつた、同志派でも廿五日夜某所で會合最後の腹を決定するが之より愈々鳴りを鎭めてゐた助役問題も表面化し急速度に決定を見るものと思はる

戶外週間中の不祥事　參拜記念スタンプ捺印に從事員の暴擧

大人も子供も『戶外へ』誘引すべく努めた結果は正にスタンプ蒐集時代であり、加之射倖心を利用し

【大連支社發】過般催された大連市社會課主催の戶外生活週間は煤煙に烟る大連に於ては醫學的には相當問題もあらうが大體に於て好感を以て迎へられ獎勵方法としての參拜記念スタンプ押捺も五、九〇七名の好成績を擧げ二十一日之が抽籤も終り當選番號の發表もあつたが、端なくも心なき從事員の粗暴なる擧措により買々の非難の聲を擧げてゐる

本年は主催側に於て戶外生活獎勵の爲本月十三日より十九日迄の週間內に大連神社、金刀比羅神社、忠靈塔、聖德太子堂、沙河口神社の五箇所の內三箇所のスタンプを受けたものに對し抽籤に依り賞品を授與すると云ふ條件を附したことゝて上首尾に終了したのであつたが、偶々二葉町居住の坂本某氏の長男修君（八）が十三日忠靈塔、十八日金刀比羅神社のスタンプを押し、十九日最終日に大連神社に出で捺印を依賴すると十八日のスタンプの印影が淡いと稱し捺印を拒絕したと云ふのである

當の坂本君の家を訪へば修君は外出してゐなかつたが父が代つて色をなして語つた

實に怪しからんことです、戶外生活の好さは誰れも異論を挾む者はありますまい然し最近に於ける此種の催しに射倖心を利用した獎勵方法を採ることは感心出來ません、今年のなど子供は早くからスタンアを蒐めると云ふ輕るい喜びにその日の來るのを待つてゐた樣でした當日大連神社で採つた處置は實際に許せないことだと思ひます、子供はスタンプを押して貰へると云ふ

期待

を持つて出かけただけで抽籤のことなど念頭にはなかつたのでしたのに前日押捺の印影が淡いから無效だと無慘にもはねられてしよげて歸つて來たのです、それ程嚴格に扱はねばならないものとすれば前日の扱者の不親切もどうかと思ふが大連神社でも判を押してやつて與れても好かつたと思ひます、抽籤には無效となつても彼等は皆それを保存して樂しんでゐるのですから可愛想ですよ、序ですが大連では射倖行爲取締の意味から滿洲國の彩票をさへ公然とは販賣させては居ないと聞きましたがいたいけな子供心にこうした心を植えつける催など贊成出來ません先達も子供達が寄り集つて話し合つてるのを聞いてると一等は三十圓貰へるのだなど申してました嫌なものを始めたものです、もつと肯定出來る獎勵方法を講じて貰らいたいものです

間島畫壇の先驅　白日會展に入選の二氏

【圖們國通】東京上野の美術館にて開催中の白日會展覽會は今春は出品三千餘點のうち入選四百五十點の洋畫展だが、之に圖們より出品した無名の畫家が二人とも初めての出品に揃つて入選し、間島畫壇の先驅をつとめた

領事館の見える風景　圖們尋高小學校訓導　數村龍雄
初夏の領事館　間島商業金融株式會社員　藤井正一

の兩氏である白日會は現洋畫壇の大家池部鈞、中澤弘光、漫畫の泰斗岡本一平の諸畫伯の結成せるもので大正十三年組織以來今回が十二回目、帝都に於ても斯界に注目さるる藝術團體である

圖們電々　昨年中の電報取扱高

【圖們國通】圖們電々局の昨十年中の電報取扱高は國內有料電報發信三萬三千二百七十九通、着信三萬四千百十六通日滿有料電報發信二萬七千九百廿九通、着信三萬一千六百七十八通、國內及び日滿無料發信が五千五百八十三通、以上を合計して

發信六萬六千八百通
着信六萬五千七百九十四通

之に中繼信二萬九千六百〇六通を合算して昨十年の總取扱數は十六萬二千二百通で之を前年度に比すると前年は四月開業だから九ヶ月間の取扱だが同期間として一割方の減少を示し相當市況の打擊の大きいことを物語つて居る

滿洲各地における疫病治療の種々相

＝面白いその迷信振り（四）＝

6 兒童病氣の場合　子供が病氣になるのはその祖先がお大ぎの世で遊蕩が過ぎ財產を全部使ひ果して苦慮の餘りその金を求めるべく子供を病氣にするものだと固く信じられてゐる、だから例の大神（巫女）を招き寄せ懇悃とその不諒を備ひ香や黃紙多數を燒いたり供物したりして祖先の靈見を諷せば快癒する譯だ、之は「祖先管內」と稱せられる

10 吹出物、腫物等皮膚病　之には「吹氣念呪」と稱するものをやる、即ち施術者は呼吸を止め心中にて金木水火土と呪を唱へ乍ら筆で患部を一氣に塗り潰し、終つた所で今迄止めてゐた息をブーと吹きかけると全治するのだが、中途で呼吸をすると無效であること勿論

11 氣絕、悶絕等の場合　黃紙二枚に豚の生血と朱を混ぜたる汁にて佛教語の呪文を書き一枚は門口に貼り後の一枚を燒却してその灰を淸水で服む

12 「黃曆病書燒紙」と稱し支那古代よりの曆書に依る方法である曆書の發病日相當欄を繰り、當日の惡鬼魔神は何れの方向から來たかを調べる、例へば東からであれば「由東來附惡鬼忽然吐瀉失」迷と白紙を書き東に向つて恭々しく捧持して數步前に進む、そして地上に置いて黃紙三枚を燒き、香三本を立てる、その前に淸水を撒きて禮拜するものである、一寸こみ入つたお呪ひだ

13 突發的事故の爲恐怖し又は就寢中突然飛び起き或はうなされる場合　恐怖、驚愕するのは本人がその場所に魂を落ッことしたと言ふ觀念より生じた治法であつて、例へば夜間ものに怖へたる時は直ちに家人がその場所に馳けつけ本人の名を二度呼ぶ（魂君もて來るらしい）歸途何人に會ふも話してはならぬ、急遽歸宅すると本人の枕頭に座し靜かに魂の歸りたる事を告ぐるのである、之は頗るユーモラスでいゝ

14 小兒疾病の場合　子供が疾病になりたる場合には醫師の診斷を受くる事なく、先づ第一に巫醫を招く（啞然たり？）巫醫は此の子は神仙の侍者である廟門の開いた時竊かに逃れ來たものであるらしい、だから此の子供に似た紙製の人形を作り朔日或は十五日廟門の開いた時神仙の侍者と取換へに行きその人形を燒きなさいとやらかす、教示通り行へば全治するから御禮は成る可く澤山に

15 眼病、結核の場合　呪符治療と稱し念呪者を家に迎へ「龍々陽々、日出東方、神筆在手、化出災殃」と呪文を唱へつつ奇妙な七字を書いた御符を貰へば治癒する

16 感冒、頭痛、胃病、惡寒の場合　「送祟治療」是は病人の身體に鬼邪が乘移つた爲に發病したのだと信じ、退鬼者を迎へ酒壺一ヶを洗面器內に倒立し器內に米水を少量入れ海紙（淡黃色の紙）一枚を三角形に折り前記倒立した酒壺の底の上に置く之で用意が終る、退鬼者は呪文を唱へつつ三角海紙の各角に火をつけ、洗面器內酒液に泡のたつた角の方向に鬼邪が居ると決定する、それで其方向に對して黃紙、線香の退散念呪をするものである

家庭

すくすく伸びる 子供の世界
科學の知識などは先生に優る

すくすくと伸び潑溂と生活する子供達！だがその伸びて行く內容はあらみる方面で特徴をもつて來てゐる。子供相手の玩具さへも恐ろしいまでに機械化し科學化して來た今日だ。で二三の小學校の先生方のお話から最近の子供達の素描を伺つて見た。ただしこれらの小學校へゆく兒童は中流以上の家庭のものであることを頭に入れておく必要はある。

◇A先生の話◇

最近の子供たちと來たら恐ろしく社交的です、はじめての先生の前で口がきけないといふ樣な子は殆どなく、非常にユーモラスで先生をからかつて見るやうな子供まであります、先生のいふ事がわからないとどこまでもつつこんで來るといふ子供も多くなりました。

◇B先生の話◇

一、二年生の頃はみんな以前と同じ樣ですが、三年頃から非常に變つた子が現れます、スタンプを集めて見たり、自動車の寫眞を丹念に集めて整理したり、それにまた男の子なでは交通機關特に自動車、飛行機等については專門家の樣な知識をもつてゐるものも出て來ます、飛行機などについては飛んでゐるのをみただけで何式だとか偵察機か戰鬪機かといふことを云ひ當るし自動車の名前などみんな知つてゐるといふのは珍しくない位です、課外讀物の影響でせうか。

◇C先生の話◇

男の子と女の子を比較すると六、七歳位では女の子は言語方面で發達して居り比較と推理の點では男の子がまさつてゐます、數學とかの記憶によるものは大した差がありません、女の子は人に接する時いかにも悧口さうに振舞ひ、男の子はそんな點はやはりボーッとしてゐるやうです、何かをくみ立てるといふ樣なことでは男が斷然すぐれてゐますが、これは玩具から來る影響でせう、これは玩具を與へる親の方でも注意すべき點ではありますまいか。課外讀物の影響でせうが科學的常識の發達してゐることは驚くばかりで蒐集といふ樣な事も實にたんねんにやつてゐる子供があります。とにかく子供達の世界も恐ろしいスピードで向上しつつあります。

(1) ヤア有難ウ / ドウイタシマシテ サヨウナラ
理髪 調髪 50銭 / 散剃 30銭 / 顏剃 10銭
(2) ココデ顏ヲ剃ツテ貰ハウカ / ソレカラ新シイ着物ト帽子ヲ買ツテヤラウ
(3) コノ男ツプリナラ / 自惚ガナサスギマスワ / マンザラ / アヨ
(4) サア何デモ買ツテヤルカラ / ママヲ待タウネ / アヨアヨ

思ひ切つた　お化粧
個性を殺した！
時折は……面白いです

この頃はどなたも個性美といふことをおつしやいます丸い顏は丸いなりに美しく、長い顏は（長顏）としての美をあらはすといふことは大變いいことではありますけれども、一面全然特徴をころしてしまふことも面白いことではないでせうか。いい顏の比較的太つた人が、ある日或る時の會合に非常にすんなりと見えたとか長い顏のやせた人が非常にふくよかに見えたといふことは何かしらその人の（反面を）みた樣で大變趣があることであります、又お化粧といふものの面白味も、一入ますだらうと存じます。先づ長い顏の人のお化粧法から申してみませう結局長い顏、丸い顏と申しましても頬が主になつてゐるのですから、この頬のお化粧に注意していただき度いそれにはどうしてもドウランを用ひた（お化粧）の方がよろしいかと存じます。先づ頬にだけトキ色とか、白味がかつたドーランをぬつておきその上に黄色いドーランを全體にぬり、粉白粉を上にたたきますと、頬にふくよかな丸味を添へることが出來ます。丸い顏の方は頬のところだけとくに薄くドーランをぬつておき、さらに頬の上からエリにかけて（黄色の）濃いドーランをぬり、粉白粉をはつておきます。かうすると頬が比較的ほつそりと見えます。

お料理獻立
牡丹玉子と時雨玉子

たゞ今は大寒で寒玉子の美味しい頃でございます、玉子のお手輕で目先きの變つたお料理を申上げませう

△牡丹玉子
【材料】（五人前）
鷄卵　十個
食鹽　少々

湯呑に美濃紙を敷き玉子を割り込んで結び、お鍋のお湯に入れて固め、鹽をふつて出します

△時雨玉子
【材料】
鷄卵　十個
穴子蒲燒　二本
砂糖・鹽　少々

卵を割つて味をつけて煎り、穴子の蒲燒の小口切と合せて枠に入れ重しをして固めてから切つて出します

シボレーの生産高百萬台突破

ゼネラル・モータースに於ける一九三五年度シボレー乘用車の生産高は遂に百萬台を突破して、去る十二月十二日其の百萬台目のシボレーが工場から辷り出したが、同社では百萬台目を記念してこの車をアメリカで始めて免許をとつた最古のシボレー乘用車の所有者に贈る筈になつて居る。因に同社がシボレー生産を始めて以來のシボレー總生産高はつい八日前きつちり一千百萬台目を生産した所である。

昭和十一年度 全滿氷上選手權大會
フキギユアー・スケーチング 審査後評
審判 打越定男

一月十一日、十二日の兩日に亙り、奉天國際運動場に於て擧行された全滿氷上選手權大會に於けるフヰギユアー、スケーチングに就いて審判後評と題し些か感じた儘を率直に書いて見ませう

オリンピックに一流選手を送つた跡とは言へ非常に淋しい大會であつた。フヰギユアーの方は男子二名、女子一名で現今の滿洲フヰギユアー界から言つても出場者の少なかつた事は誠に遺憾とする所である。

然し何故斯樣に少なかつたと言ふ事に就いて考へて見るにフヰギユアーの種目が大變難し過ぎた事が最大の原因ではなかつたかと思ふ。種目は左記の通り。

▽男子之部
スクールフヰギユアー
一、第二十番A、B
ロッカー
二、第三十番A、B
チエンジ、ループ
三、第三十四番A、B
スリー、チエンヂ、スリー
四、第四十番A、B
ブラケット、チエンヂ、ブラケット
フリー、スケーチング
滑走時間　四分間

▽女子の部
スクール、フヰギユアー
一、第一番
（前進外曲圓形8字型）
二、第三番
（後進外曲圓形8字型）
三、第五番A
（前進外曲　S字型）
四、第七番
（前進外曲　3字型）
フリー、スケーチング
滑走時間　三分間

女子の方は大變易しかつたのに反し男子のはスクールフヰギユアー中最難とされて居るものばかりである。其の爲或は出場を見合せた人が多かつたのではないかと思はれた。

◇

第一滿洲のフヰギユアー界のレベルから見ても男子の種目は餘りにも難し過ぎたと言つても宜い。然も種目に變化がなかつた。第二十番も第三十番もチエンヂ系であり第三十四番と第四十番はワンフット系である。もう少し考慮しても良いのではないかと思つた。然るに此の難課題にもひるまず勇躍我が新京スケート界のため其の代表選手として出場した谷戶選手及田中（弟）選手の最後迄立派に鬪つた事は實に喜しい事であつた。

◇

女子は大連神明高女の矢野美智子孃で私の在連中養成した選手ではあるが其の後日本內地に於て更に其の技倆の練磨に精進し今は滿洲一と折紙を附けても良い位立派な女子フヰギユアースケート選手である……然し未だ脚が弱い樣である。が恐らく全滿大會で之に對抗し得る選手は居るまいと自分は最初から思つて居た。

◇

各選手審査後の得點は左の通り、尙參考のため滿點を列記して置く

△男子の部

氏名	スクール	フリー	得點
谷戶	五三、六	五八、七	一一二、三
田中	五四、九	四九、三	一〇四、二
滿點	一五六、〇	九六、〇	二五二、〇

△女子の部

氏名	スクール	フリー	得點
矢野	一一、八	九、八	二一、六
滿點	二四、〇	一六、〇	四〇、〇

滿點に對し各選手共其の得點は大變惡かつた、之は一にフヰギユア の種目が難しかつたばかりでなく審査當日は零下二度（午前九時）と言ふ番狂はせな天候、加ふるに可成の風速もあり、爲に氷面もゆるみ、スケートのエッヂの氷面へ喰ひ込み深くスピードが弱つて、規則上から見れば一つのフヰギユアーは必ず最初の一蹴りに依つて安全に描かなければならない事になつて居るにも關らず、何れの選手も滑走中途で浮足を氷上に下ろしてしまつた。

尙弱つたスピードを盛り返すべく浮足のスウイングを强めてトレースに角を立てた事も當日の如き惡い氷面に於ては止むを得ない事であつたかも知れないが、採點上から見て得點に惡影響した事は勿論である。

◇

點數裁定の第一たる氷上の正確なる圖型と言ふ點から見れば男女各選手とも殆んど零に近かつた、第二の姿勢及動作に就いて見ると非常に無理があつた、姿勢に就いては大連の矢野孃が一番法則に合つて良かつた次に谷戶選手、田中選手の順になつて居た。

田中選手のは全く滿洲式と言つた所が多分に見えたが非常に確かりした動作であるから今後の練習次第で立派な選手になる事と思ふ。

尙田中選手は初めての大會出場であり、多少堅くなつた樣でもあつた谷口選手も大會には相當の經驗者であるにも關らず矢張幾分堅くなつて居る樣であつた、谷戶選手のフオームは大變良かつたが各部分の動作に少々面白くない所があつた。

◇

次に第三の同じフヰギユアーを三回繰り返へしたトレースの重り工合と言ふ事に對しては第一のトレースの正確と關聯があるので自然各選手共面白くなかつた。第四番目には各選手思ひ思ひで一定してなかつた事は遺感であつた。何の圖型の大きさであるが之も亦一つのフヰギユアーでも一定の大きさがあると言ふ事をもう少し念頭に於いて滑走して欲しい。矢野孃のは全部規定通りの大きさであつた。其の他一つのフヰギヤアーに對する縱軸橫軸兩線と言ふ事も考慮せねばならない。尙滿洲の樣に野外でフヰギユアーをする場合には風の方向と言ふ事も充分見てスタートせねばならないし次に出發點及出發點に於ける姿勢の方向にも注意せねばならぬ。

一つの足から他の足への蹴り換へは運動を一寸でも停止しては不可ない事等注意を要する。フリーに就いても詳しく批判を書いて見たいが大變長くなるので略す。以上極くザツクバランに感想の一端を披瀝し此所は筆を擱く。（二、一、一四）

ラヂオ
けふの番組
（M・T・C・Y 新京放送局）廿八日（火曜）

◎朝◎
六、五一　ラヂオ體操（東京）
七、一〇　氣象通報（大連）
七、一五　中等滿語講座（大連）講師　秩父固太郎
八、一〇　朝の音樂（大連）
八、三〇　經濟市況（東京）
九、〇〇　早晨演奏（奉天）
九、二〇　料理獻立（大連）
九、四〇　經濟市況（大連）
一〇、〇〇　家庭講座　家庭と童話　樋口紅陽
一〇、二五　家庭メモ
一〇、三五　經濟市況（大連）
一〇、四〇　經濟市況（東京）
一〇、五九　時報（東京）
一一、四〇　ニュース（東京・引續き新京）

◎晝◎
〇、〇一　經濟市況（大連）
〇、二〇　晝の演藝（レコード）
一、〇〇　白天演藝（奉天）舊劇　上天臺　雅韶社演員
一、五〇　ニュース（滿語）
二、〇〇　經濟市況（大連）
引續き　日用品値段（滿語）
二、五〇　ニュース（東京）
三、〇〇　經濟市況（東京）
三、三〇　經濟市況（大連）
三、五〇　ニュース（鮮語）
四、三〇　ニュース（鮮語）
引續き　ラヂオ・ドラマ（鮮語）
彼女の一生　出演　新京藝術同好會　演出　金永八
配役　宋貞淑　尹金蘭／その母　宋文卿／その兄宋泰胤　李洙焯／その夫朴慶植　金偶石／友人金愛羅　李敬子／醫師　康萬宰／看護婦　方貞仙／音樂效果　尹忠九
四、五〇　ニュース（英語）
五、〇〇　子供の時間（滿語）
獨唱（奉天）協情音樂社
（一）……楊鳳鸞　一、新年　二、春
（二）……哈增英　一、波搖金影　二、南國
（三）……林瑞芝　一、者天的快樂　二、青年進取（合唱）　三、鶯燕響春

◎夜◎
五、二五　氣象通報・番組豫告
六、〇〇　ニュース（東京）
六、二〇　今晩の番組　官廳公示
六、三〇　講演（東京）英國皇帝陛下の崩御を悼み奉る　駐英特命全權大使　松平恒雄
六、四五　講演（東京）上海事變の回顧と上海の現狀　海軍少將　荒木貞亮
七、〇〇　軍歌と吹奏樂（東京）海軍軍樂隊　指揮　內藤清五
七、二五　ラヂオ・スケッチ（東京）丸山章治　福地悟朗　外
七、五〇　尺八（大阪）眞虛靈　木村士童　中川舜童
八、一〇　連續ラヂオ小說（東京）雪之丞變化（第三回）三上於菟吉作　守田勘彌
八、三〇　時報・ニュース（東京）
引續き　ニュース
八、四五　ニュース・經濟市況　氣象通報・番組豫告（滿語）
九、〇〇　講演（哈爾濱）哈爾濱市長　施履本
九、一〇　舊劇（哈爾濱）搜狐救孤　唱　雷冠英　曹志靑　干佐臣　朱維本　夏文魁　場面　外五名
一〇、三〇　北滿の時間（哈爾濱）

海軍々樂隊の…… 軍歌と吹奏樂
指揮……內藤清五
〔後七・〇〇　東京より〕

一、葬送行進曲　指揮樂長　內藤清五　ショパン作曲

ショパンの變ロ短調奏鳴曲の第三樂章葬送行進曲は餘りにも有名である、側々として人の心を打つ鐘の音靜々と近づく葬列、無限の痛楚＝この曲が音樂的構造からいつでも旋律上の美といふ點からでも凡ゆる樂曲中の最高の一つであることは今更云ふ必要もないであらう

二、行進曲　千代田城を仰ぎて　江口源吾作曲

千代田城の幽玄にして崇高なる趣をメロデイに乘せた行進曲

三、序曲リュイ・ブラス　メンデルスゾーン作曲

ユーゴーの戲曲「リュイ・ブラス」の主人公リュイ・ブラスの心境を描き出した劇的な序曲である

四、軍歌

（イ）精銳なる我が海軍　海軍協會作詞　海軍軍樂隊作曲

（1）太平洋上精銳あり、世界に冠たる不拔の力、忠烈勇武たゞ一誠協力一心皇國護る、海軍海軍わが海軍、祖國の護わが海軍

（2）悠久輝く祖宗の遺訓、天地を貫く正義の理想、赤誠奉公たゞ信念、千載くもらぬ歷史は古し、海軍海軍わが海軍祖國の光わが海軍

（3）燦然ひらめく旭日の旗磐石動かぬ軍紀は堅し、獻身殉國たゞ本分、聖訓畏み將兵奮ふ、海軍海軍わが海軍、祖國の命わが海軍

（ロ）杭州爆擊の歌　松島慶三作詞　海軍々樂隊作曲

（1）夢まだ覺めぬ江南の、空を蔽てがうがうと、銀翼十五星に冴え目指すは敵の飛行場

（2）西湖の波に月落ちて、今明けかかる杭州の、空より落す爆彈に忽ち碎く敵の五機

（3）あわて飛び立つ群れ鳥を、それ逃すなと戰鬪機ロール・ダイヴの早業に燒けて落ちゆく兩三機

（4）あゝ中原の大鵬も、こゝ錢塘の水近く、翅碎かれ骨燒けて、今は双向ふものもなし

五、交響詩　フインランド頌歌　シベリウス作曲

作品二十六の「フインランデイア」は、フインランドの交響詩で音樂的愛國者としてのシベリウス獨自の個性が最もよくあらはれてゐる作品である、全曲にたゞよふ情趣及び管絃の色彩がフインランド特有の力と幽暗を如何に巧に表現してゐるかは、フインランド政府が、これを國民音樂の典型とし、國民的讚歎に推薦したことでも察知し得る

連續ラヂオ小說（終席）
雪之丞變化
【後八・一〇東京より】
守田勘彌演

二度も恩を受けた闇太郎に出逢ふた雪之丞は、彼からさそはるる儘に闇太郎の家へ行つた、そして彼の身上話を聞き闇太郎が心をこめて作つた印籠と藥を貰つて歸つて來た、芝居の七日目、大喜利前に長崎屋三郎兵衞が樂屋へ來、彼にさそはれて雪之丞は上野の料亭に行つた、そこで廣海屋と逢つたがその歸途仇敵兩人を討たんとして、森の中に隱れて居る處を文學の師孤軒先生に見出されて、仇討の策をさづけられたのであつた。

文藝

三木清の言ひ分

矢間久知

三木清、近頃讀賣のお抱へになつてゐるやうだが、私はこの署名を見ると、直ぐに曾つて大連の協和會館で彼がマルキシズム的な哲學の講義を滿鐵主催の夏期大學でやつた時のことを思ひ出すのである。まだ福本イズムの影響が日本のインテリ層に殘つてゐた頃で、彼三木法政講師氏も難しい言ひ廻しで聽講滿鐵マンたちの大部分を煙にまいたやうであつた。

シンパの嫌疑で引つ張られはしたが、無疵で今日暮してゐるのだから三木も自分の哲學に變革を來したのか、それとも明哲保身の術に長けてゐるのか。

ともあれ、今日、三木清は西洋哲學の御大としてではなく、支那問題評論の批評家としてまで立ち現はれて來たのだから興味がある。

彼が讀賣に書いた「日支思想問題」は上が「赤化共同防衛線を觀る」中が「日本精神との關係」下が「支那は何を日本から學ぶか」と傍題されてゐる。支那の實情を知る人は、これによつて三木氏の論法の大體を察知し得るであらう。要するに三木氏が主張してゐるのは「若しも日本が支那に對して指導的に出るのならば、いはゆる日本精神が眞にアジアの將來のためになるもので、支那の民衆に受け容れるものであるのかどうか、むしろ、支那は思想や科學に於いては日本を通じて西洋思想を吸收しようとしてゐるのではないか、更に考へれば儒敎といふものがすでに支那民衆に在つては批判濟みのものである、また曾つて日本が支那文化から多くを學んだやうにいまは日本は何を支那に與ふべきであるのか」といふ疑念提出の論陣である。三木氏は書いてゐる。

「日支親善といひ、大亞細亞主義と云つてもかかる地域的な名稱は世界史にとつて新しい時間的意味を有する思想を根底とするのでなければならぬ。王道政治といふが如き、過去の支那の特定の社會組織と結び付き、しかも支那の近代的發展そのものによつて歷史的に批判されつゝある思想が日支親善の原理となり得るものとは考へ難い。」

今日横行してゐる諸論議と比較すれば、些か味はひを異にした提唱ではあり、考へてみる餘地はあるであらう。

ベルトラメリ・能子の歩いた道

天野光太郎

▽松田文相の激勵

大正十三年の夏、少女鐵能子は榛名丸船上の人となつて夢のやうな大望を抱きつゝ伊太利へ向つてゐた、同じ船客中に一人の頑強な政治家風の紳士があつた、此の紳士こそ當時は政友會の一代議士に過ぎぬ松田源治氏で、氏は亦未來の大臣を夢みつゝ外遊の途中であつた、可憐な少女鐵能子の遠大な希望を聞き「ウンと頑張るんぢや」と、異國に於ける細心の注意と激勵の言葉を餞別としてマルセイユで別れた、以來十三年の今日松田氏は拓相となり文相となり鐵能子は名ソプラノ歌手ベルトラメリ能子となつた、文相は能子女史の成功を喜んで、今尙何かと世話をして居られると聞く。

▽女史の修業

能子は東京音樂學校時代既に其の天分を認められ、伊太利人音樂教師サルコリー氏の勸めに依り單身渡歐したものだが、最初はミラノに、次にナポリに、最後にローマに於て滿八年間の長き精進の日を續けた、其の間發聲法をナポリ國立音樂學校教授マウジミノ・ペリルリ氏に、オペラ物を世界的大家ファウスタ・ラビヤ女史にリード物をバルテイ教授に敎へを受け、尙ミラノ、スカラ座の指揮者ワンツア氏等にも師事した、可弱き乙女の身で異境の空に於ける勉强は、全く血と涙に彩られた難業苦行であつたが、其の勞は酬ひられて「日本の歌姬ミス能子」の名は漸次音樂の本場伊太利で重きをなすに至つた。

▽ベルトラメリ氏との結婚

日本乙女能子の盛名は、計らずも伊太利の詩人アントニー・ベルトラメリ氏との間に奇しき緣を結ぶ糸となつた、ベ氏は、ムッソリーニ首相とは竹馬の友であり、革命當時はム氏の片腕となつて活躍した英雄的詩人であつた、ベ氏は藝術に依つて能子を愛し、能子に依つて日本を愛した、能子も亦ベ氏の熱情に動かされた、ベ氏の愛に生きると共に日伊親善の楔たらんと決心した、かくして國際的愛の華はアドリア海の濱邊に咲きそして果實を結んだ、鐵能子はベルトラメリ能子となつた。

▽第一回の歸朝

然れ共運命の神は長く此の才子佳人を幸ひしなかつた、天才詩人ベルトラメリ氏は能子夫人との伉儷をたのしむこと僅かに三年、忽然として長逝した、能子は若くして異境の空に未亡人として遺された、斷腸の日が續いた、之を慰めて哭いれるものは只藝術であつた、能子は短かかりし愛の生涯を思ひ出として、これからの長き一生を只管藝術に捧げんと決心した、かくて昭和六年故國を離れて九年振りに再びなつかしき日本に歸つた、亡夫の遺詩「眞白き道」を土産として、——故國日本は温き手を差し延べて此の數奇の運命に在る藝術家を迎へた、大成せる女史の藝術は忽ち絕讚の嵐に包まれた日本女流聲樂家の王座が其處に待つてゐた、ベルトラメリー能子の名は日本の誇りとして親まるゝに至つた、かくて一年昭和七年再び女史は伊太利へ向けて去つた。

▽第二回の歸朝

伊太利では亡夫の遺稿整理の傍藝術に對する絕えざる精進に身を委ね、ローマ、フロオレンス、其他各地に於て四十餘回の獨唱を開き高評を博したが、ベ氏の五周年記念祭を終へると共に昨十年五月再び日本に歸つて來た、四年振りである、待ちかまへてゐた一般ファンは勿論、音樂專問家も批評家も、六月十一日日比谷公會堂に於ける第一聲を聽くべく集まつた、恰も六月十日と十二日とは世界最高の地位を占むるコロラチユラソプラノ名歌手ガリクルチ女史の獨唱會があり、此中間に挾まれた催であつたに拘らず、未曾有の盛況を呈した、伊太利の古代物、近代物、日本物を取混ぜて、心行く計りに唱つた女史の眞摯なる態度、魅力ある美聲、自由なるテクニックは完全に聽衆を恍惚たらしめた、一曲毎に嵐の如きアンコールが起つた、以來女史は東京、大阪、九州、其他各地に忙しき樂旅を續けつゝ其の人氣は今や絕頂にある、滿洲へは昨年歸朝直後來演の約束だつたが、今回漸く實現することゝなつた、春に魁けて聞く此の藝壇の好信は好樂家に取つて無上の喜びであらねばならぬ。

新京神社　月次献詠和歌

兼題　社頭祈世

廣前にこゝだも人のぬかづけり御世の榮を皆祈るらし　石田幸

かしは手の音たへまなし大御代の彌榮いのる神の廣前　岡とさ

凍てつきし道いそぎ來て神垣に先こそ祈れ御代の榮を　石田幸

新しき御代の榮を祈るかな年の初に神詣でして　肥後喜一郎

こと繫き世を安けくとねぎまつる朝けの宮の階におく霜　鈴來涉

當座　年頭有感

さしのぼる初日のかげも輝ける國の光と思ひけるかな　濱田邦彦

年立ちて先づ思ふかな吾子かみな世の爲わざに勵まむことを　肥後喜一郎

生きの身に春たちまはる五年を歸らす居れば父母し思ほゆ　鈴來涉

うからどちえみまけて祝ふ雜煮にもち親の恩のおもはるゝかも　石田幸

春立ちし年の始はふる里にかへる思の新しきかも　關谷ふぢ子

二月々次献詠和歌募集

一、兼題「軍馬」一、用紙半紙二ツ折縱詠草（一枚一首のこと）一、締切二月十五日、一、一人三首限、一、住所姓名明記のこと、一、届先新京神社々務所、追て二月二十日秀歌發表午後六時より歌會當座出題す

學藝消息

▲西村生旗氏（「運動と趣味」主宰）大連放送局囑託となり『JQAKサンデーラヂオ』の編輯を助けることとなつた

▲橘樸氏（「滿洲評論」編輯者）近く滿洲評論社より『橘樸論文集』を刊行すべく準備中

滿洲國における映畫演劇場調査（下）

滿洲國協和會中央事務局調査

三、映畫の配給關係

映畫の配給關係は大體三つの系統に分れて居る

一、在留日本人を觀客とするものは日本映畫及歐米映畫

二、在留歐米人國內一般民を觀客とするものは歐米映畫

三、滿洲人を觀客とするものは中華民國映畫

となつて居る、配給業者數は

一、アメリカ映畫會社（九出張所又は支店）二、歐州映畫會社（三出張所又は支店）三、日本映畫會社（五出張所又は支店）四、中華民國映畫會社（五出張所）五、其の他（五會社）

で契約方法は步合制度と買取制度との二種で映畫使用料金は相當高率で、映畫館經營者を苦しめて居る、その結果入場料金は高くなり經營困難を招來して居る傾向がある

四、演劇の概況

演劇に於て特に注意すべき問題は適當なる演劇團の缺除して居ることである、滿洲時變後時に此の傾向が多い樣である、報告資料中で劇場經營者が自ら劇團を持ち俳優を雇傭して居るのは富錦の東方舞臺だけである、其他は其の都度適當なる俳優を集めて開演して居ると云ふ狀態で地方に於ける映劇場の隆盛を計るためには數個の劇團を組織し、巡回興行なさしめるより他に方法が無い樣である。

劇場の出物は評劇（所謂洛子）武戲、武術、奇術、手品等で、新興滿洲國の演劇として此處に獨自の演劇型體を創造する必要がある、大都市に於ける演劇興行は通日行はれて居るが、地方に於いては月數回年數回と云ふ狀態であるが全體的に冬季が演劇の最高期で春秋夏と云ふ順序で舊正月より五月頃までが最も興行成績の擧げられる時期となつて居る。

五、稅金關係に就いて

映畫、演劇に對する營業稅印花稅は大體に於いて一律に規定され居るものと考へられてゐたが調査資料に依れば各地共左記の如く區々として現在の興行狀態から見れば相當高率の觀き感を抱かしめらる

一、新京城內新民戲院
1、市公署に對して賣上百元に對し　國幣七元
2、切符稅として賣上百元に對し　國幣二元
3、戶別稅　年額國幣百五十元見當
4、印花稅　切符一枚（等級を問はず）に國幣一分

二、吉林省城
1、營業稅賣上百元に對し　國幣五圓
2、印花稅　切符一枚（等級を問はず）に國幣一分

三、海拉爾
1、營業稅　賣上百圓に對し　國幣二元
2、印花稅　百分の二五

四、黑河
1、印花稅　入場料五角以上には　國幣二分　五角以下には　國幣一方

五、營口（映畫演劇共に）
1、營業稅　賣上百元に對して　國幣拾貳元

六、齊々哈爾
1、營業稅　賣上百元に對し　國幣八元
2　印花稅　入場料五分以上　國幣一分　一角以上　國幣二分

以上の如く興行稅に關しては各省縣によつて異つてゐるがこれも研究したる上一定の規準を定め、當分の間は保護助成の方法を講ずる必要があると思ふ。

△省別映畫館場數調査表

省別	（發聲映畫館數）（滿系）	（日系）	（外系）	（無聲映畫館數）（滿系）	（日系）	（外系）	假設興行場	計
吉林省	三	五	｜	一	一	｜	二	一二
奉天省	四	八	｜	七	八	｜	八	三五
濱江省	二	三	七	四	三	一	九	二九
安東省	二	三	｜	一	｜	｜	｜	六
龍江省	二	二	｜	一	二	｜	六	一三
黑河省	｜	｜	｜	一	｜	｜	｜	一
三江省	｜	｜	｜	｜	｜	｜	｜	一
錦州省	｜	｜	｜	｜	一	｜	｜	一
間島省	｜	｜	｜	｜	｜	｜	六	六
興安北省	｜	一	｜	｜	｜	二	一	四
計	一三	二二	七	一六	一五	三	三二	一〇八

△省別演劇場、假設劇場數調査表

省別	劇場數	假設劇場數	計
吉林省	一三	二	一五
奉天省	二一	八	二九
濱江省	一九	九	二八
安東省	八	｜	八
龍江省	一〇	六	一六
三江省	二	｜	二
黑河省	二	｜	二
錦州省	四	｜	四
熱河省	五	｜	五
間島省	｜	六	六
興安北省	一	一	二
計	八五	三二	一一七

十四娘の貞操を蹂躙　共謀して墮胎せしむ

性の百貨店主人性研究を地で行く　某醫師も收容されん

五十の坂を越へた色魔男が僅か十四歳の處女をかどはかし數回に亘つて貞操を弄んだ末、妊娠するや男は狼狽し娘の實母と共謀し醫師を買收、恐ろしい墮胎を敢行したが端しなくも新京署員の探知するところとなり關係者三名は遂に二十七日强制收容された

關係者三名收容

奈良縣生れ住所富士町二ノ一五性の百貨店土木請負業清水谷公麿(五一)は同家裏三疊の間で昭和九年十月中旬ごろ同居中の同人の

妾の

妹大島政江(一六＝)假名＝(當時十四歳)を呼び電氣按摩器を掛けてくれと命じ政江は何氣なく眞面目に按摩器を掛けてゐると十分も經つたころ政江に對し『おもしろい伽噺話を聞かすから按摩はよい』と言葉巧みに政江の關心を摑み政江が聞かして下さいと待つてゐると一緒に寢ごろんで聞いた方がよいとて自分の寢てゐる床に同衾せしめ奇怪談を初めたので興味をもつて熱心に聞いてゐると四五分の後淸水谷は自分の計畫にまんまと乘つた政江を抱き遂に處女を弄び更に奉天宇治町トミヤ結髮屋へ弟子入をさしてやるとて

奉天

に連れ行き加茂町の自宅に二泊せしめ拒絶する政江を再び弄んだ、かくて政江が遂に姙娠の身となるや淸水谷は十二月下旬政江を新京に連れ來り實母大島イヨ(五〇)に事情を明し更に日本橋通某醫師に情を明し三名が共謀で墮胎することに決し昨年一月廿一日午後八時ごろ某醫師は胎盤子及錢匙等を使用し器械的方法によつて四ヶ月の胎兒を墮胎した、同事件が端なくも昨年十二月二十三日新京署員の探知するところとなり同署司法部では事件を極秘に附し

刑事

を八方に飛し證據固めさせる一方關係者を引致し鋭意取調を繼續中のところ犯罪事件明瞭となつたので身柄不拘束のまゝ一件書類を總領事館檢事局に送致し、同局下田檢事々務取扱は一月十四日大島政江同實母イヨ兩名を强制執行で收容するとともに內地に歸省中の淸水谷に對し拘引狀を發し二十七日午前十時歸京すると共に收容した、取調べの進展によつて某醫師も收容されるものとみられてゐる

關東軍々歌募集に續々と應募す　締切は二月十一日

關東軍參謀部第二課では在滿部隊の志氣を鼓舞し、その使命の重且大なるを認識せしめるため客年十二月二十三日附各新聞紙上に關東軍々歌募集の旨を發表したが、その後一般より、續々と應募し來り仲々の傑作もあるので締切りの二月十一日も迫つてゐる事とて今回更に關東軍部隊の行軍に、會合に堂々合唱し得る勇壯活潑なる歌詞を求め、一般よりどしどし應募することを希望してゐる、尙關東軍々歌募集規定は左の如くである

一、題名、關東軍軍歌
二、審査、關東軍參謀部第二課
三、懸賞、一等(一名)二百圓、二等(二名)一百圓
四、〆切、二月十一日
五、發表、三月十日
內地及滿洲國主要新聞朝刊
六、其他、(1)應募は一人一種限りとす
(2)原稿は一切返送せず
(3)當選者の著作權は關東軍司令部に屬するものとす
(4)原稿には必ず現住所、官、職、氏名、年齡を明記し關東軍司令部第二課第三班宛送附のこと

第二高女校長に　青木氏起用か

現地採用說いよいよ强し

今春三月開校を見る新京第二高等女學校長の人事に關しては相當重要問題として取扱はれ、何人がその椅子を占めるかは敎育界は勿論各方面に亘り種々臆測されて來たが去る二十、二十一日の兩日に亘る全滿中等學校長會議において も主要議題として審議された事項であり、その結果現地採用を見るであらうとのことは既に發表したとほりで即ち新設第二高等女學校長として其榮譽ある地位に就く幸運の人は靑木現新京高女主席敎諭であらうと言はれてゐるが氏は「我々より先輩がまだ幾等もゐるよ、もし事實とすればおごるよ君―」と氣さくな氏は溫和な顏を綻ばして記者の肩をたゝいて去つたが、いかにも明るい笑ひであつた

氏は大正八年廣島高師卒業三重縣師範學校敎諭を振り出しに大正十一年三月滿鐵入社、安東高女、鞍山中學を經て昭和六年十月現新京高女に轉任現在に及んでゐるが實に圓滿な人格者で趣味は音樂スポーツ等各方面に蘊蓄深い人である

江部校長出張

新京高等女學校長江部易開氏は二十七日午前九時沿線保護者と懇談のためハルビン、吉林、四平街方面に出張したが

英先帝御大葬を　AKから全國に中繼放送

【東京國通】英國先帝ジョージ五世陛下御大葬の御儀は廿八日ウインザー宮殿內セントジョージ禮拜堂に於て御執行のことゝ[illegible]したが、日本放[illegible]十分までウエストミンスターホール靈柩御發引の實況及び同午後九時五十分から同十一時五分までウインザー宮殿內御大葬御儀の實況を二回に分けて全國及び滿洲、朝鮮、臺[illegible]したので深嚴なる御大葬第一段の御模樣は詳細に知る事が出來る譯である、午後九時五十分からの御大葬御儀は英語で放送されるが愛宕山では係員が臨時日本語アナウンスを挿入し聽取者の便宜を圖る事になつてゐる、尙午後十時半から先帝陛下の英靈に對し全英帝國々民が二分間の默禱をする事になつてをり、列車も

電車

も全交通機關か悉く停止して深嚴な瞬間を現出する模樣なども傳へられて來る事であらう

おいそれとは饒べれませぬ！

仲々難しいアナさんの試験

電々新京放送局の男子アナウンサー募集試驗第一日筆記並びに音聲試驗は二十七日午前九時半より電々本社內において行はれたが、募集人員三名に對して應募者四十名に達するといふ物凄い競爭ぶりで何れも聲に自信あり、一躍時代の寵兒を夢みる野心滿々の若き人達ばかりであつた、午後三時第一日目を終了したが、引續き二十八日第二日目の人物試驗が行はれる筈である試驗問題は左の如く常識考査を主としたものである

△左の各語を簡潔に說明せよ
1、六氣筒2、藍衣社3、除夕5、カレントトピックス4、電通7、ベンクラブ6、海拉爾8、ダービー9、股汝耕10、リースロス11、鮎配當12、ウナ13、成層圈14、諏訪根自子15、ワルワル16、シャリアピン17、永野修身18、傳單19、鴨の超特急20、張燕卿21、ノーベル賞22、大藤瓢23、霞ケ關24、プラーゲ25、エミグラント26、丙子27、ガルミッシュ28、吉村冬彥29、考現學30、コロタイプ31、モーラルサポート32、保合33、USSR34、三役35、未完成交響樂36、ラップタイム37、PCL38、察哈爾39、菊版40、胡適
▽作文「試驗場風景」(寫眞は試驗場にて)

千餘圓の集金を橫領費ひ果す

伊藤商行の邦人店員

市內老松町三番地伊藤商行外交員長崎縣生れ小島梅雄(三二)は昨年十一月以降十二月二十七日までの間に前後三回に亘り需用處に納めた物品賣掛代金一千百八十四圓八十三錢を無斷集金橫領行方を晦してゐたところ二十七日午後零時三十分ごろ八島通り三十五番地先路上を徘徊中新京署松岡刑事が發見逮捕した、取調べの結果橫領金額はサロンモナミで百圓、銀パレスで百五十圓、料亭すみれの藝者伊達路に五百圓、カフエーサクラに三百圓豪遊して一千餘圓を二ヶ月で使ひ果してゐた

三條アパート一部燒く

二十七日午後四時半ごろ市內入船町四丁目三番地三條アパート(三井堂所有)地下室ボイラー室から出火ボイラー室並びに一階居間一室を燒き消防隊の活動で五時十五分鎭火した、原因はボイラーの焚きすぎらしい、階上に居住する三十餘名の妻女たちは煙に捲かれ逃場を失ひ救ひを求め泣き叫び大騷ぎを演じたが幸ひ人畜に被害はなかつた

一路破滅へ敗走する匪團

尾高本部隊麾下の奮戰詳報

【吉林國通】尾高本部隊麾下の將兵は迫り來る嚴寒を衝いて各地に聖戰を交へ最早最後的段階に追ひつめられた群小匪團は日本軍來の聲に全く戰意なく一路自己破滅の山野を敗走するのみである

松井討伐隊

星部隊は去る廿一日敦化南方十里三道荒溝を出發、牛心頂子南方標高一〇二五高地に於て共匪七十と遭遇激戰の後逃ぐるを追つて密林地帶を前進する事實に五日間その間戰鬪十度、匪賊山寨十を燒いたが本討匪行に於て柳川恒藏上等兵は左背部に擦過銃創を負ひ滿人通譯一名負傷した、敵の遺棄死體十二小銃三、洋砲、拳銃各一、彈藥二百發と共に二十石に上ア糧穀を鹵獲した同討伐隊立花部隊は廿三日刻三道荒溝南方地區に於てゐる約三十名の東北抗日革命軍占營長の率ゐる約三十名の共匪と交戰潰走せしめた、敵の遺棄死體八、小銃二、拳銃一を鹵獲した

乃臺討伐隊

中川部隊の喜田〇隊は九州、十江龍の合流匪四十四名が、山屯(陶來照西方五十粁)に宿營中なるを偵知し廿四日夜之を奇襲したが、敵は周章狼狽暗夜に四散した、遺棄死體一

鷹森討伐隊

石原部隊は廿四日大荒溝奧地掃討中發見せし匪團の足跡を求めて前進し、同日午前十一時頃一二八五高地北方にて約二十の匪賊と遭遇、激戰の後潰亂せしめたが、我が天野伍長は左胸部盲貫銃創を蒙り勝又上等兵又顏面を輕傷した、遺棄死體五躰しき血痕より敵の大部分は負傷したものとみられる

古川部隊の

椋木〇隊は莫天嶺(向陽山東方八キロ)附近の山林地帶に於て共匪百五十を發見、激戰二時間の後該匪を擊退した、遺棄死體八、鹵獲品三八式步兵銃一、短銃二、拳銃一彈藥百十發

坂口討伐隊

荒木部隊は樺南方約二十キロ四道拉子民家に紅軍匪百名幡居しあるを知り暗夜を侵して行軍したが、敵は討伐隊の襲來を知り洋砲二、馬牛三その他正月用食糧多數を遺棄したまま逸早く遁走した

兒童の轉出入　來月一日ごろ

指令なほ到着せず

今月末には歸校の豫定である

櫻木、三笠兩校新設に伴ふ通學區域の更改による既設小學兒童の轉出入は二十八日頃行はれる筈であつたが兩新設校の指令が豫想外に遲れ未だ到着せぬため二月一日頃まで延期した、各小學校兒童の轉出入は大體次の如くである

▲室町小學校―轉出三百九十八名、轉入二十名
▲西廣場小學校―轉出百三十二名、轉入五十五名
▲八島小學校―轉出百九十一名、轉入百五十三名
▲白菊小學校―轉出六百七十八名、轉入五十九名
▲櫻木小學校―轉入七百二十名
▲三笠小學校―轉入三百九十五名

右により今まで收容に無理をしてゐた既設小學校はやつと緩和された譯である、なほ現在室町小學校のみに置かれてゐる高等科は每年入學者激增し通學區域から見ても無理な點があるので新學期の入學申込狀況により今一つ白菊校に高等科を新設する模樣である

日滿郵便條約實施　舊正で閑散

日滿郵便條約の實施に伴ふ新京附屬地內日本側郵便局所の滿洲國向は小包、各種爲替の取扱は二十七日より一齊に開始されたが時宛も滿洲國舊曆正月の休日に當るのと未だ一般に充分に徹底せぬため豫想程の混雜を見なかつた、中央郵便局其他局所で扱つた小包爲替は次の如くである

△新京中央郵便局―通常爲替二口電信爲替一口小爲替五口小包六個△三笠局―爲替十三口小包十七個△日本橋局―爲替三口、小包一個△八島通局―小包七十個△興安郵便所―小包二個

靜岡將校團　軍司令部訪問

在鄉軍人會靜岡支部並に靜岡聯隊區將校團慰問使阿部中佐外十二名は濱綏線方面の軍隊慰問を終へ廿七日來京軍司令部を訪ひ參謀長に挨拶を述べた一行は本日新京發歸國の筈

大村副總裁旅程

大村滿鐵副總裁は各鐵路局に副總裁就任挨拶のため石本秘書役を帶同、廿八日大連發廿九日午前八時五十分新京着、關東軍との懇談會に臨み卅日午後三時十分新京發吉林鐵路局へ、二月一日發新京歸着、二日午前九時十分新京發ハルビン鐵路局、四日ハルビン發チチハル鐵路局へ、六日チチハル發、七日撫順、鞍山視察の上八日大連歸着の豫定である

沿線スケート大會で　八島校が優勝

敎員の部も北軍勝つ

滿鐵沿線各小學校參加のスケート大會は二十六日午前八時半から奉天國際リンクで開催參加校四十校に及び各校選手の應援に大賑ひを呈したが男子五百米、同千五百米、同リレー、女子五百米、同千米、同リレーに競技の結果總點數において左の各校が優勝した

尋常科
A組　安東大和
B組　八島
C組　撫順永安
D組　四平街
E組　撫順東公園
F組　大石橋
G組　撫順新屯
H組　范家屯

高等科
A組　奉天
B組　四平街
C組　公主嶺
D組　鷄冠山

敎員で各校訓導を南、北、東、中央に區別競技の結果北軍(四平街以北)が優勝した

吉熊炭坑遭難者

【福岡國通】吉熊炭坑遭難者左の如し(廿六日午後十時現在)

死者	二十名
重傷者	三名
輕傷者	十二名
行衛不明	九名
合計	四十四名

[illegible]作を依賴、同氏は七ヶ年を費し今回完成した、銅像は一丈八尺陸軍大將正裝の素晴しいものでこの秋鹿兒島市々役所前に建立の筈である

滿鐵土岐　醫師榮轉

滿鐵新京醫院外科醫士岐勝人氏は公主嶺醫院外科醫長に榮轉、來る二日赴任の豫定、後任の鴨田正次氏はさる二十四日奉天醫大から着任した

西鄕さんの新銅像出來上る

【東京國通】西鄕南洲の銅像は上野公園で犬を引張つた市民にお馴み深いものだが鹿兒島出身の大久保公、町田大將、樺山氏等の人々が發起となり最も眞に近い翁の銅像を建てやうと安藤照氏に[illegible]

稻田孃第九位

歐洲フキギュアー

【ベルリン廿六日發國通】歐洲フキギュアー選手權大會最終日は廿六日ベルリンで擧行觀衆は二萬餘に達した、十三歲の我稻田悅子孃の人氣は素晴しく航空相ゲーリング夫人は感歎の餘り試合終了後リンクに於て悅子孃と握手を交した、採點の結果は依然ノールウエーのソーニャ・ヘニー孃が斷然優勝した稻田孃は人氣を獨占してゐる感があつたが何分にも體が小さい爲ハンデキャップが附いて三百七十二點七を獲得第九位となつた

成績左の如し
△女子フキギュアー
1ソーニャ・ヘニー(諾)四三四點六　2セシリア・コレッヂ(英)四一七點二　3ミーガン・テイラー(英)四一三點九　9稻田悅子(日)三七二點七

前交通部郵務司長藤原保明氏、御家族同伴で離京ですなといふとさアそれですよ僕は早く家內を亡くしましてね、男手一つで三人の子供を育てゝ來たんですが、もう娘が婚期に達したのでこの方の始末をせんと親の義務がすまんですからなア、▲まだ老ひこんだといふほどの齡ぢやなし、滿洲國のため一働きも二働きもしたいですがとあの人なつッこい顏でニコニコ、といかにも三人の娘さんのお父さんらしい▲北平での噂をチクリと出すと、豫期して居たやうに　あゝあれ　すか噂はどでもなかつたです「東洋老頭兒」とよばれたもんですよアハヽヽと

探偵小説 殺人技師（禁上映上演）

森下雨村　作
茅場紫水　畫

七　青い自働車（二）

「もし〳〵、そちら、耕太郎かね？」

例によつて叔父さんからの電話である。ひどくせき込んだやうな聲だつた。

「さうです。叔父さんですか？」

「……」

耕太郎はたつた今、バールームで酒を一杯ひつかけて來て、そろ〳〵寝ようと思つてゐるところだつた。

「お前大急ぎで外出の支度をするんだ。さう〳〵いつか俺の送つてやつた衣裳、あれがいゝね。帽子はタアビーにするんだぞ、それから、ホテルの前にいま青い自働車が待つてゐるからね、それに乘つて運轉手に芝浦の昭和ホテルといふのだ。分つたね？大急ぎだよ。さう〳〵、それから自働車の中には婦人が一人乘つてゐるから失敬のないやうにするんだ。後はまた昭和ホテルへ電話をかけて指し圖する……」

相手は一息にそれだけいつてしまふと、此方の返事も待たずガチャンと電話を切つてしまつた。

――婦人だつて？　はてな？

いつか、いゝ人を紹介するといつたのは、この事かな。よし〳〵、誰に惚れかを取持たうといふんだらう、何にしても有難いことだ――。

耕太郎は顔こそ見ないが、叔父さんといふ人の言葉に、もう微塵も疑ひを抱かなかつた。その言葉は、いつも耕太郎の幸福を約束し同時に必ずそれを實行してみせてくれるからである。

で電話を聞くと一緒、彼は大急ぎで、支度をすると、早速部屋を飛出したホテルの大玄關を出てみるとなるほど、薄暗い車寄せの闇の中に、青い自働車が一臺停つてゐる。側へ寄つて中をのぞくと、若い女が一人、片隅に身を寄せるやうにして座つてゐる。

耕太郎は急に胸がわく〳〵して來た。

「あゝ濟みません。ちよつと用足しをしてゐたものですから」

耕太郎が扉のハンドルに手をかけたまゝ、ためらつて居ると、ホテルの横の方から出て來た運轉手が周章た樣にさういつた。その拍子に耕太郎はぐいと扉を引くと、そのまゝ自働車の中へ乘こんだ。

「どちらへ――？」

「芝浦の昭和ホテルまでやつてくれ給へ」

「承知しました」

自働車は氷川町から三平郎の崖を拔け、靈南坂の下を通つて疾走する。

耕太郎はさすがに身體を硬く定な。不良青年の仲間にゐた間のこゝだ。女性に就ての經驗は、決して人後におちない筈である。でも、かうした場合、ちよつと話しが切出しにくかつた。

女はこちらへ白いうなじを見せたまゝ、窓ガラスに顔をくつゝけるやうにして、外をみてゐる。二十二三の、斷髪にした、細そりとした小柄な、女だつた。華美な紫の着物の上に、薄い鶯色の羽織を着て、白つぽい春のショールで顔の下半分を包むやうにしてゐる。さすがに女の方でも照れてゐるのだらう――。

耕太郎はさう思ひながら、思ひきつて聲をかけた。

「あの失禮ですが、こゝは――？……」

返事がない、相變らず、女はだまつて外を眺めつゞけてゐる。

「おや、少し降つて來たやうですね」

それでも女は無言、耕太郎は少し膝をすり寄せた。

（△……）